

宮崎県が個人、団体ともに最高位

第47回九州管内系統和牛枝肉共励会

第47回九州管内系統和牛枝肉共励会が9月2日、福岡県太宰府市で開かれた。九州、沖縄8県のJA系統農家が計119頭を出品し、宮崎県の小守敏範さん（JA児湯）が最高位の金賞（農林水産大臣賞）に輝いた。団体部門はJA宮崎経済連が11年ぶりに優秀賞を獲得し、JAおきなわが努力賞を受賞した。



本共励会は、全国屈指の和牛産地である九州・沖縄地方のJAグループが各県から15頭を選抜して出品する。「ここで勝つのは全国の優勝に匹敵する」（大会関係者）との呼び声も高く、産地が本腰を入れて出品する共励会として注目されている。出品牛全体の枝肉成績は肉質5等級

が96.6%を占め、脂肪交雑（BMS）ナンバーの平均は11.4と満点の12に近い高水準だった。歩留基準値は去勢の平均が78.1と昨年より0.4ポイント上昇した。審査講評で「肉質が高位平準化する中、歩留基準値は価格決定の重要な要素となっている。去勢牛は70台後半を目標に」との提案があった。

団体・優秀賞

JA宮崎経済連が獲得

団体部門で最高位の優秀賞には、JA宮崎経済連が輝いた。「出品牛の全頭でBMSナンバーが最高位の12を記録し、瑕疵が1頭もなく飼養管理のすばらしさに感服（審査講評）と高い評価を得た。同経済連の担当者は「ビタミン管理など牛の健康維持や暑熱対策を徹底し、選抜に向けて巡回を増やして入念に事前確認した」と、産地が一丸となって取り組んだ経緯を明かした。

努力賞はJAおきなわで、出品牛すべてがA5等級で、平均値はバラの厚さ8.1cm、歩留基準値75.8、BMSナンバー10.5。「前回大会からの成績向上が目覚ましい」と評価された。

個人・金賞 小守敏範さん（宮崎） 歩留84.1、光沢良好

個人賞最高位の金賞に輝いた小守さんの出品牛は去勢で、父が「義美福」、母の父が「秀菊安」、母の祖父が「忠富士」。枝肉

重量518.9kg、ロース芯面積122.2cm²、バラの厚さ10.8cm、皮下脂肪厚2.1cm、歩留基準値84.1。「歩留まりが極めて高く、脂肪交雑はコサシを中心とした分布で、出品牛の中でも特に肉の光沢が良かった」と審査員の満票で選出された。共励会後のセリで1kg1万1000円で競り落とされると、会場から大きな拍手が送られた。

金賞に次ぐ銀賞1席は鹿児島県の新地正清さん（血統…父「安亀忠」）で、「サーロインの厚さは本大会1番で圧巻」と高い評価を得た。銀賞2席は鹿児島県の川畑巧さん（血統…父「華忠良」）で、「バラが厚く切開面に迫力」、銀賞3席の熊本県の佐々隆文さん（血統…父「福之姫」）は「生体からの歩留まりが本大会で1番。腹筋筋が5.3cmもあった」と評価された。



金賞トロフィーを受け取る小守さん

第47回九州管内系統和牛枝肉共励会 個人賞入賞者

金賞

小守 敏範さん
JA児湯

受賞を聞いて、本当かな?と思った。自分の代になって初めての最高位。餌やりの際に特にしっかり牛の様子を見るようにしている。父の代からのスタンスを変えずやってきて、結果が出たので今後も続けていきたい。自分というより家が褒められた気持ちで嬉しい。



銀賞1席

新地 正清さん
JA鹿児島もつき

父（正清さん）と母が肥育、私が繁殖を担っている。父と母はそれぞれの牛舎で牛を飼っていて、ライバルのように競い合っている（笑）。父はいつも「すべては素牛で決まる」と言って、地元市場から選り抜いた牛しか導入しない。いつか父の目にかなうような牛を育てたい。



（喜びの声は娘の真実さん）



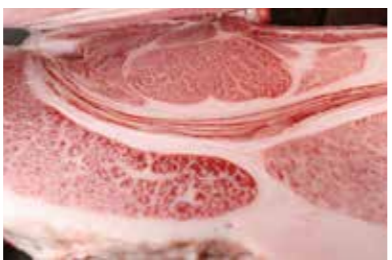
銀賞2席

川畑 巧さん
JA鹿児島いずみ

親元就農2年。周囲の人と関わりながら仕事ができることが楽しい。父は牛の状態を見ながら個別に餌をアレンジするなど、丁寧に個体管理をしている。粗飼料でしっかり腹づくりをするのが大切だと感じている。今回は銀賞なので、次は家族全員で金賞を目指したい。



（喜びの声は息子の護さん）



銀賞3席

佐々 隆文さん
JA菊池

受賞牛は共励会用に導入した「勝之」。生体歩留まりが73と過去最高で、生体から手ごたえがあった。暑さ対策や上質な粗飼料、敷料の小まめな管理などストレスフリーに注意を払って管理してきた。九州の農家はこの共励会を一番の目標にしているので嬉しい。



個人賞

賞	産地	出品者名	農協名	肥育期間	品種	性別	生体重(kg)	枝肉重量(kg)	格付	歩留	枝肉単価(円)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	歩留基準値	BMS
金賞	宮崎	小守 敏範	JA児湯	28	黒	去	759.0	518.9	A5	68.3	10,100	122.0	10.8	84.1	12
銀賞1席	鹿児島	新地 正清	JA鹿児島もつき	28	黒	去	796.0	539.8	A5	67.8	5,500	106.0	8.3	81.0	12
銀賞2席	鹿児島	(同)カワバタ	JA鹿児島いずみ	29	黒	去	850.0	597.5	A5	70.2	5,000	101.0	10.4	80.5	12
銀賞3席	熊本	(株)佐々畜産	JA菊池	29	黒	去	845.0	616.9	A5	73.0	4,500	119.0	10.3	82.4	12
銅賞1席	長崎	横山 誠	JAながさき県央	28	黒	去	772.0	508.2	A5	65.8	4,500	97.0	9.0	80.1	12
銅賞	熊本	(株)チャレンジファーム	JA鹿本	29	黒	去	851.0	577.1	A5	67.8	3,500	116.0	9.6	81.4	12
銅賞	佐賀	(株)佐賀牛宮崎牧場	JAからつ	28	黒	雌	796.0	532.5	A5	66.8	3,700	106.0	10.1	80.6	12
銅賞	佐賀	栗添 和明	JAからつ	29	黒	去	831.0	575.6	A5	69.2	3,700	126.0	10.3	84.2	12
銅賞	鹿児島	郷原 康成	JA鹿児島もつき	28	黒	去	863.0	580.5	A5	67.2	3,500	114.0	10.1	81.9	12

団体賞入賞

団体優秀賞

JA宮崎経済連

坂下 栄次
代表理事会長

嬉しい一言。私もずっとこの共励会に通い続けて悲願だった。本県は種牛から宮崎生まれの牛で勝負し、勝ち進めたことは非常に意義がある。昨年の鹿児島共全で日本一を獲得し、おいしさの評価も得た。今回の最高位を弾みにさらに「宮崎牛」をPRして販売促進につなげたい。



団体賞

賞	産地	団体名
団体優秀賞	宮崎	JA宮崎経済連
団体努力賞	沖縄	JAおきなわ



チーム宮崎!